

「教育分野におけるICT利活用推進のための情報通信技術面に関するガイドライン (手引書)2012」の概要 –ガイドライン2012の位置付け

平成22年度の「フューチャースクール推進事業」では、小学校10校で実証研究を実施し、得られた知見を基に「ガイドライン2011」を作成

平成23年度は、これまでの小学校10校に加え、新たに中学校8校と特別支援学校2校を実証校として、実証研究を実施。得られた知見を「ガイドライン2012」として取りまとめ

平成24年度は、引き続き、小学校10校と中学校8校・特別支援学校2校で事業を実施し、得られた知見をガイドラインに取りまとめ(小学校については3カ年の成果を1冊のガイドラインに集約)

【参考】ガイドライン2011の構成

第1章 教育分野におけるICT利活用の環境としくみ

- (1) 実証研究における「協働教育」の考え方
- (2) 実証研究におけるICT環境の構成

第2章 ICT環境導入の流れと課題

- 2.1 ICT環境導入の検討
- 2.2 ICT環境構築のための工事
- 2.3 ICT環境の運用
- 2.4 運用段階における関係者への支援及び対応
- 2.5 実証研究に関わる実証校からの要望

附章 実証研究での取り組み

- (1) 各実証校における取り組み事例
- (2) 学校と家庭との連携における活用事例
- (3) 実証研究のまとめ

ガイドライン2012の構成

第1章 小学校におけるICT環境の運用(実証2年目の新たな課題)

- 1.1 年度始めにおけるICT環境の設定
- 1.2 ICT環境の運用
- 1.3 ICT支援員の業務(業務の効率化・高度化)
- 1.4 教員、児童、保護者への支援

第2章 中学校におけるICT環境の構築と運用

- 2.1 中学校におけるICT環境構築の特徴
- 2.2 小学校と共通の留意点
- 2.3 中学校の特質を踏まえた留意点

第3章 特別支援学校におけるICT環境の構築と運用

- 3.1 特別支援学校におけるICT環境構築の特徴
- 3.2 特別支援学校の特質を踏まえた留意点

第4章 ICTを活用した学校と家庭との連携(タブレットPCの持ち帰り)

第5章 災害時における学校ICT環境の活用

第6章 実証校における取り組み事例と実証事業の成果

- 6.1 実証校における取り組み事例
- 6.2 実証授業のまとめとその他の成果

「教育分野におけるICT利活用推進のための情報通信技術面に関するガイドライン

（手引書）2012」の概要 ー各章の概要

第1章 小学校におけるICT環境の運用（実証2年目の新たな課題）

今年度（2年目）の実証で行われた事項（年度始めにおけるICT環境の設定、運用の改善等）を踏まえ、ポイントと事例を掲載

第2章 中学校におけるICT環境の構築と運用

中学校の特質である、①教科担任制、②クラスあたりの生徒数が多くなる傾向、③授業内容の高度化、の3点を踏まえたICT環境の構築と運用に関する留意点等を整理し、併せて実証研究の事例を掲載

第3章 特別支援学校におけるICT環境の構築と運用

病弱教育特別支援学校の特質である、①病院に設置された分教室等での授業、②児童生徒の個別の障害や頻繁な転出・転入に応じた対応、の2点を踏まえた留意点等と実践事例を記載

第4章 ICTを活用した学校と家庭との連携（タブレットPCの持ち帰り）

児童が家庭にタブレットPCを持ち帰り、家庭学習を行う際の留意点と実践事例を掲載

第5章 災害時における学校ICT環境の活用

災害発生時には、学校の教室や体育館等が避難所として利用されることが想定されるため、災害時に学校のICT環境を情報受発信の手段として活用する場合の留意点と実践事例を掲載

第6章 実証校における取り組み事例と実証事業の成果

実証校における特徴的な取組事例と、実証事業の成果（児童生徒、教師へのアンケート結果や、公開授業参加者や保護者等から寄せられた意見等）を記載

※読者の便宜を考え、ガイドライン2011の関連ページを記載するとともに、ガイドライン2011のポイントを一部再掲